

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	健康こども未来部
-------	----------

【令和2年度重点目標】

重点目標	「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」に向けた各種健康施策の展開		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>①「健康幸せづくりプロジェクト事業」の推進</p> <p>(1)子どもの健康づくり支援 保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施</p> <p>(2)若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施 イ 妊婦無料歯科検診の実施 ウ 二十歳（はたち）無料歯科検診の実施</p> <p>(3)健康づくりチャレンジポイント制度の実施</p> <p>(4)健幸ウォーキング事業の実施</p> <p>(5)健康プラザうえだ10周年記念事業「健幸まつり」イベントの実施【充実】</p> <p>(6)あたま・からだ元気体操の実施（冬の部会場の増）【充実】</p> <p>(7)健康づくり応援アプリ「うえいく」の安定した運営</p> <p>(8)まちかど健康相談室、食育啓発イベントの実施</p> <p>(9)「うえいく+（プラス）」（筋トレウォーキング）事業の実施【新規】</p> <p>②糖尿病等生活習慣病予防の推進</p> <p>(1)市民健康づくりシンポジウムの開催（10/11（日））</p> <p>(2)プログラムに基づいた保健指導の実施</p> <p>(3)対象者（健診中断者等）に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等）</p> <p>(4)「第2次上田市食育推進計画」の推進と進捗管理</p> <p>③検（健）診の受診率向上強化</p> <p>④こころの健康づくりの推進</p> <p>(1)「自殺対策連携会議」による進行管理</p> <p>(2)ゲートキーパー研修の実施</p> <p>⑤妊娠出産包括支援事業の充実</p> <p>(1)不育症・不妊治療費補助金交付事業の実施【充実】</p> <p>(2)産後ケア事業（宿泊型【新規】）等による産婦支援の充実</p> <p>(3)県外定期予防接種補助、造血細胞移植後のワクチン再接種助成事業の新設【新規】</p>	<p>①</p> <p>(1)運動指導児数：延べ2,000人</p> <p>(2)-ア（社保）受診者数：400人 ※参考（国保）受診者数：350人</p> <p>(2)-イ 受診者数：600人</p> <p>(2)-ウ 受診者数：180人</p> <p>(3)参加者数：8,400人（新規参加者数：1,000人）</p> <p>(4)年間参加者数：1,500人</p> <p>(5)11月3日開催予定 参加者500人</p> <p>(6)参加者数：延べ8,500人</p> <p>(7)ダウンロード者数：新規700人</p> <p>(8)相談室：6回、食育イベント：2回</p> <p>(9)参加者：延べ150人</p> <p>②</p> <p>(1)参加者数：500人</p> <p>(2)保健指導実施者数：400人</p> <p>(3)受診勧奨者数：1,000人</p> <p>(4)庁内連携会議：1回</p> <p>③医療機関に受診勧奨協力依頼</p> <p>④</p> <p>(1)自殺対策連携会議 1回</p> <p>(2)健康推進委員への周知 550人</p> <p>⑤</p> <p>(1)不育症 必要な人1～5人</p> <p>(2)産後ケア利用者数20人</p> <p>(3)必要な人</p>	<p>①</p> <p>(1)運動指導児数：延べ325人（9月末現在）</p> <p>(2)-ア（社保）受診者数：85人（8月末現在） ※参考（国保）受診者数：20人（8月末現在）</p> <p>(2)-イ 受診者数：185人（8月末現在）</p> <p>(2)-ウ 受診者数：71人（8月末現在）</p> <p>(3)参加者数：7,958人（新規参加者数：547人）</p> <p>(4)参加者数：226人（9月末現在）</p> <p>(5)新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>(6)参加者数：延べ2,210人（9月末現在）</p> <p>(7)ダウンロード者数：新規382人（9月末現在）</p> <p>(8)相談室：2回、食育イベント：1回</p> <p>(9)10月から開始</p> <p>②</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>(2)10月から開始</p> <p>(3)10月から開始</p> <p>(4)庁内連携会議：1回</p> <p>③61医療機関実施</p> <p>④</p> <p>(1)11月に開催予定</p> <p>(2)健康推進委員への研修は今年度中止、一般へのゲートキーパー養成研修は実施予定</p> <p>⑤</p> <p>(1)ホームページ掲載、必要な人へ書類を渡す（1名）</p> <p>(2)利用者数：9人（9月末現在）</p> <p>(3)県外定期予防接種補助：1件、造血細胞移植後のワクチン再接種助成：0件</p>
2	<p>重点目標 安心して子育てができるまちづくりと質の高い幼児教育・保育の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備</p> <p>(1)丸子地区統合保育園（みなみ、東内、わかくさ三園統合）の整備</p> <p>(2)老朽保育施設の長寿命化及び保育環境の整備</p> <p>(3)保育施設等の再配置に向けた調査・研究</p> <p>②質の高い幼児教育・保育の質の推進と受入体制の充実</p> <p>(1)認定こども園の推進【充実】</p> <p>(2)信州自然型保育認定の推進【充実】</p> <p>(3)多子世帯等の副食費の軽減策の実施【新規】</p> <p>(4)認可外保育施設の質の向上及び支援【新規】</p> <p>③保育士の人材確保</p> <p>(1)保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進</p> <p>(2)再就職希望者への支援</p> <p>④第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の進行管理</p> <p>(1)子ども・子育て会議委員の選定、会議開催</p> <p>(2)計画の進行管理</p> <p>⑤地域における子育て支援の充実</p> <p>(1)子育てひろばで活動する子育てサポーター養成講座の開催</p> <p>(2)地域で活躍している子育て支援団体との連携</p> <p>⑥子育て世帯包括支援センターの機能充実</p> <p>(1)母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターの連携強化</p> <p>(2)地域の関係機関との連携、協働の体制づくり</p> <p>(3)見守りし合わせ支援事業の実施</p> <p>⑦幼保小中の連携の推進（スタートカリキュラムに向けての連携）</p> <p>⑧子育て支援情報発信の充実</p> <p>(1)子育て応援サイト・アプリ「うえだ家族」の運営</p> <p>(2)子育て情報内容充実</p>	<p>①</p> <p>(1)3月までに竣工、令和3年度開園</p> <p>(2)3月までに旧神川第一・第二保育園解体</p> <p>(3)3月までに整備計画変更、公示</p> <p>②</p> <p>(1)12月までに公立2園合意、3月私立1園着工</p> <p>(2)3月までに新規に公立1園の認定申請</p> <p>(3)3月までに補助要綱作成</p> <p>(4)10月までに1園を認可園に移行</p> <p>③</p> <p>(1)職場説明会、ガイダンス等への参加（通年）</p> <p>(2)相談会、保育の職場体験会の開催（各2回）</p> <p>④</p> <p>(1)全体会 3回</p> <p>(2)子ども・子育て会議で検証・評価</p> <p>⑤</p> <p>(1)修了者 15人</p> <p>(2)参加者 700人</p> <p>⑥</p> <p>(1)連携会議 月1回</p> <p>(2)各所巡回 月2回</p> <p>(3)支援者 10人</p> <p>⑦ブロック会議の開催、相互交流の実施（随時）</p> <p>⑧</p> <p>(1)情報の更新：月120件以上</p> <p>(2)発行1回、メール配信月1回</p>	<p>①</p> <p>(1)建築主体工事進捗率60% 外構工事今後着手予定</p> <p>(2)神川第一保育園解体済 第二保育園解体準備中</p> <p>(3)計画中</p> <p>②</p> <p>(1)ちぐさ幼稚園説明会・資料配布、丸子地域協議会での説明実施 丸子統合保育園は延期へ</p> <p>(2)室賀保育園の新規認定、私立認可外保育園1園新規認定</p> <p>(3)計画案作成</p> <p>(4)新型コロナウイルス感染拡大防止のため監査延期、新規事業者による小規模保育所（2園）の開設に変更</p> <p>③</p> <p>(1)上田女子短期大学で市主催のガイダンス開催（7月16日・参加者14人）</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染拡大防止のため前期は見送り（相談会11月12日・11月19日実施予定）</p> <p>④</p> <p>(1)全体会 1回（R2.11.2、R3.2.2に開催予定）</p> <p>(2)子ども・子育て会議（7月31日実施）において報告・協議</p> <p>⑤</p> <p>(1)修了者 3人</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>⑥</p> <p>(1)連携会議 月1回</p> <p>(2)各所巡回 月1回</p> <p>(3)支援者 4人</p> <p>⑦中学校区ごとのブロック会議の開催、相互交流による連携事業を実施中。</p> <p>⑧</p> <p>(1)情報の更新：月平均80件、コンテンツの更新11件</p> <p>(2)メール配信月1回、新たにAIチャットボットの実証実験開始</p>

重点目標	医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	①医療費適正化の取組（保険者努力支援制度評価項目） (1)民間ノウハウ等を活用した特定健診等実施率向上の取り組み【充実】 (2)第三者賠償請求の取組推進 (3)後発医薬品の利用促進 ②国保財政の健全な運営 (1)国保税率の検討 (2)基金の活用を含めた財政運営の検討 ③収納率の向上と国保資格適用の適正化の推進 (国保：保険者努力支援制度評価項目) (1)口座振替の推進 (2)年金被保険者情報を活用した国保脱退勧奨等の実施 (3)オンライン資格確認等の実施に伴うマイナンバーカード取得推進 ④健康寿命の延伸と医療費の適正化 (1)地域特性に基づくフレイル予防・健康増進事業【新規】	① (1)特定健診実施率 47.5% (2)傷病届自主提出率 60% (3)後発医薬品使用割合 80% ② (1)運営協議会への諮問、答申 (改定の場合3月議会へ条例改正提案) (2)運営協議会での協議 ③ (1)口座振替勧奨文の送付 (2)脱退等届出勧奨通知の送付 (3)マイナンバーカード取得勧奨文の送付 ④ (1)健康状態把握調査の実施 年1回	① (1)令和2年8月末時点受診率8.6% (2)被保険者への勧奨や保険会社への確認を継続して実施中 (3)【国保】82.5% (R2.8月) ② (1)12月16日に第1回国保運営協議会開催予定 (2)9月17日に第1回国保運営協議会開催通知発送 ③ (1)当初納税通知書及び更正通知書に口振依頼ハガキ同封 (2)毎月対象者に勧奨通知発送中 (3)8月1日の保険証更新時にリーフレット同封 ④ (1)健康状態不明者528名中、訪問179件(33.9%)、関係機関への情報提供14件(7.8%)実施

重点目標	救急医療体制の整備と医師の確保による地域医療体制の充実		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	①これまでの事業の検証、改善策の検討及び事業の推進 (1)地域医療政策総合調整参事によるこれまでの事業の検証 (2)検証を受けての事業の改善策検討及び推進 ②安定的な医師確保体制の整備と充実 (1)上田市医師確保修学資金等貸与制度の実施及び制度の検証 (2)信州上田医療センターの医師確保事業への支援 ③救急医療体制の確保 (1)内科・小児科初期救急センターの運営と周知 (2)深夜・休日の初期救急患者受入体制の整備 (3)病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援 ④地域の医療環境を守るため、医療機関の役割を広報し、適切な受診を推奨 ⑤広域連合ふるさと基金を活用した地域医療対策事業の実施及び事業の検証	①短期的課題については、検証後の改善策を含む具体的事業の検討及び推進。中長期的課題については、事業の検証及び次年度以降の事業内容の検討 ②(1)修学資金等貸与制度の維持管理及び制度の検証並びに被貸与者のフォロー 通年 (2)信州上田医療センターの医師確保事業を広域連合と連携して実施 通年 ③広域連合、関係市町村と連携して事業を実施。初期救急医療と二次救急医療体制を確保する。 通年 ④「知って安心・医療の仕組み」を活用し、広報を実施 通年 ⑤事業効果の把握と翌年度以降の事業内容の検討 通年	①医師確保修学資金等貸与制度被貸与者との情報共有。関係医療機関の訪問 ② (1)修学資金新規貸与申請者2人。2人に貸与決定 (2)修学資金被貸与者3人が信州上田医療センター勤務。医師数72人(4月現在) ③ (1)医師会等と連携し、初期救急センターを運営。広報うえだによる利用方法周知 (2)深夜の初期救急患者の受入れを医師会に委託。病院群輪番制病院での受入体制継続 (3)広域連合と連携した二次救急医療機関支援による救急医療体制確保 ④市役所本庁舎等で配布。医療体制について広報うえだで周知 ⑤広域連合主催の会議に3回出席(うち1回は書面開催)。事業内容について協議した。

重点目標	多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	①発達支援体制の強化 (1)発達支援事業の啓発と強化 ア「うえだ発達支援事業」(ガイドブック)の配布や出前講座等の実施 イ市民向け講演会を上田地域定住自立圏構成市町村と共同開催 (2)発達相談・支援の充実 ア各保育園に対する相談事業、巡回指導を実施 イ継続的な支援・効果的な支援に向けて支援ノート「つなぐ」利用促進 ウ「感覚を育てるため運動教室」の開催 エ4か月健診における作業療法士の個別相談【新規】 (3)発達支援に関する支援者の資質向上【定住自立圏取組項目】 ア上田地域定住自立圏検討会議の開催 イ発達支援担当保育士育成研修の実施 ウ保育所職員に対する研修の実施 ②虐待予防と早期発見、適切な対応のための体制づくり (1)こども家庭総合支援拠点の機能の充実及び関係機関等との連携強化 ア家庭児童相談システムを導入し、庁内における連携・情報共有等の強化・充実を図る イ要保護児童対策地域協議会の開催による関係機関との連携強化 (2)児童虐待の発生を未然に防止するため、啓発活動、講演会の開催 ③ひとり親家庭への支援の充実 (1)就労支援情報等の提供 (2)ひとり親家庭生活・学習支援事業の開始	① (1)ア 発達支援事業ガイドブックを1,500部作成し、学校、保育園・幼稚園、医療機関等へ配布 イ 市民向け発達講演会 1回開催 (2) ア 保育課：相談事業96回、巡回指導60回実施 幼稚園巡回相談 30回、相談人数 300人 イ 支援のノート「つなぐ」の広報掲載と活用の周知 ウ 感覚をそだてる運動教室の開催幼児3コース・児童2コース エ 年54回実施 (3) ア 発達相談センター：3回開催 保育課：担当者会議3回開催 イ 公開保育 10/21塩田中央保育園で開催 保育学習会3回(5・7・1月)実施 児童発達支援センター研修11回実施 ウ 8月、10月に2回実施 ② (1) ア 家庭児童相談システムの運用開始 イ 代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議随時開催 (2)講演会1回、広報うえだ等による啓発 ③ (1)ハローワーク等と連携した就業支援を実施 (2)小学5・6年生 各15人	① (1)ア発達支援事業ガイドブックを1,500部を作製し、6月に学校、保育園、幼稚園、医療機関等に配布した。 イ市民向け発達講演会 11月14日(土)開催予定 (2) ア保育課：相談事業23回(延べ39人)、巡回指導28回実施 発達相談センター：幼稚園巡回7園、相談件数103人 イ支援のノート「つなぐ」の広報(7月号)掲載。関係者会議を9月15日に開催し、追加シート等の検討を実施。 ウ感覚をそだてる運動教室の開催 幼児2コース・児童1コース 参加人数52人(幼児40人・児童12人) エ4か月健診12回 相談人数21人実施 (3) ア 発達相談センター：2回開催(5月25日・9月2日) 保育課：担当者会議1回開催(6月19日) イ公開保育 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 保育学習会1回実施(7月28日、今後2回実施予定) 児童発達支援センター研修 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ウ 10月30日開催予定(8月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ② (1)ア 家庭児童相談システム 公募型プロポーザルによる事業者募集開始(年度内導入見込み) イ 代表者会議 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期(後期に開催予定) 実務者会議 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(11月に開催予定) 個別支援会議 随時開催 (2)講演会 中止(感染症の状況により後期実施を検討)、広報うえだへの啓発記事掲載(隔月) ③ (1)児童扶養手当現況届時に就労相談 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (2)受講者決定 小学5年生14人、小学6年生15人 9月開始を10月開始に延期

重点目標	安全で安心な医療提供体制の確保と将来の在り方検討への取り組み		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
6	①安全で安心な医療の提供及び医療サービスの向上 (1)常勤医師及び固定的応援医師の確保 ②母乳育児の推進 (1)母乳率データ集積・分析による母乳率増加へのアプローチ体制の構築 (2)院内全体で取り組むための母乳育児に係る情報の共有と意識の統一 ③妊娠・出産から産後ケアまでの継続的支援体制が必要な人に対するサービスなどの提供 (1)産後ケア事業（宿泊型）の実施【新規】 (2)院内イベント、広報活動の充実 ④婦人科外来診療の充実 (1)女性の要望に応えた不妊治療等婦人科外来の充実 (2)婦人科良性疾患の手術の定期的実施 (3)子宮頸がん検診等実施医療機関としての受け入れ実施 ⑤新病院改革プランの進捗管理 (1)点検・評価の実施による公表 (2)病院の在り方への検証と方向性の検討を進める	①常勤医師2名、固定的応援医師6名維持  ②退院時母乳率目標88.0%（前年比同） 母乳育児支援委員会12回開催 母乳推進委員会20回開催 ③産後ケア事業受入 5人/年 イベント開催 7回/年 （同窓会3、季節イベント4）  ④(1) AIH 年間延5件 (2) 婦人科良性疾患手術 年間5件 (3) 子宮がん検診 年間300件 特定健診 年間30件  ⑤ (1) 点検評価関係機関報告及び周知 (2) 検討会設置による調整へ着手	①(1)常勤医師2名、固定的応援医師6名の維持による診療体制を確保  ②(1)退院時母乳率実績78.7% 目標対比△9.2% 母乳カンファレンス 138回実施 (2)母乳育児推進委員会6回開催、母乳育児院内勉強会2回実施し参加者19名  ③(1)産後ケア事業受入れ件数 0件 新型コロナウイルス感染症院内感染対策による中断 (2)イベント開催数 0回 新型コロナウイルス感染症院内感染対策による中断 院内感染防止対策により中止した母親学級の代替として、映像を活用した教室を実施  ④(1)不妊治療AIH 4件、延べ4回 (2)婦人科良性疾患手術 0件 (3)子宮がん検診 63件、 特定健診 12件  ⑤ (1)点検評価を策定、10月運営審議会及び12月議会にて報告予定 (2)検討会設置について内部調整を実施し、10月運営審議会での審議により設置する調整を実施した。

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]